

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	041									
事務事業名	公立保育所整備事業費					補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	03	項	02	目	03	事業	03
担当部	保健福祉部	担当課	こども課		担当係	保育係														
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略					<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 子ども・子育て支援事業計画)					根拠法令及び市条例等 <input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 常総市保育所設置条例)									

2 事務事業の目的

当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	保育を必要とする児童の保育を行うため、児童福祉法第35条第3項の規定に基づき、保育所を設置する。 「常総市立保育所のあり方」を策定し、これまで実施した耐震診断の結果を踏まえ、課題とされていた旧耐震基準の保育所の建設については、子どもの安全を最優先させるため、小学校の空き教室を活用し整備・移転する。	誰・何を対象に	水海道第一保育所、第二保育所、第四保育所在園児童、 家庭において必要な保育を受けることが困難である児童その他保育を必要とする児童	望ましい状態	健全な施設での受入れ、子どもが生きる力の基礎として一定の集団の中で、持続的に集団保育が提供できることが望ましい。
どのような方法・手順で			水海道第一保育所を豊岡小学校へ、水海道第二保育所を三妻小学校へ、 水海道第四保育所を菅生小学校へ移転。 空き教室を改修し、調理室、トイレ等を設置する。		

3 事務事業の主たる成果指標

数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく具体的に記入してください。

指標名	待機児童数	単位	人	目標値	0	目標年次	令和9年度	年度	年度	指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	公立保育所も含めた保育環境の最適な規模を考え、幼児施設の現状を検証し、待機児童をゼロにする。
-----	-------	----	---	-----	---	------	-------	----	----	---	--

4 事務事業の実績 ①

当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度							
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量						
事務事業を構成する主な業務	①		①		①							
	②		②		②							
	③		③		③							
	④		④		④							
	⑤		⑤		⑤							
	⑥		⑥		⑥							
	⑦		⑦		⑦							
	⑧		⑧		⑧							
	⑨		⑨		⑨							
	⑩		⑩		⑩							
	⑪		⑪		⑪							
	⑫		⑫		⑫							
目標値に対する実績値		人	目標値に対する実績値		人	目標値に対する実績値		人				
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	内訳	特定財源	円	内訳	特定財源	円	
				一般財源	円		一般財源	円		一般財源	円	
	(住民一人あたりの行政コスト)		円	(住民一人あたりの行政コスト)		円	(住民一人あたりの行政コスト)		円	(住民一人あたりの行政コスト)		円

5 担当者評価 ②

実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	成果内容
問題点	

6 担当部長及び担当課長評価 ③

担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

7 実施計画 ④

今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の「歳出の計」と「歳入の計」は一致させてください。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業内容	(1月補正予算) ●公立保育所移転工事設計業務委託(設計・監理) 第一、第二、第四保育所:3施設=23,600,000円 ●建築確認申請手数料等 第一、第二、第四保育所:3施設=214,000円	●第一、第二、第四保育所工事費:264,500,000円 ●第一、第二、第四保育所工事監理業務委託料:14,400,000円 ●完了検査手数料等:148,000円 ●学校への引越し委託料:1,023,000円 ●備品等購入費:400,000円	●事業終了
成果指標	指標名 待機児童数 単位 人 目標値 4	指標名 待機児童数 単位 人 目標値 2	指標名 待機児童数 単位 人 目標値 0

8 財務アドバイザーの見解

9 行政改革懇談会(市民)の意見

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性

拡充 現行どおり 縮小 休止・廃止

評価理由

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ⑥

実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容	公立保育所の整備については、今まで先送りしてきたこともあり、児童の安全を最優先に考えたうえで、「常総市立保育所のあり方」を策定した。基本方針として、生活や遊びを通して総合的に学ぶ就学前教育と、生涯にわたり学習する基盤を培い、生きる力の基礎を育む小学校教育との保小連携による一体的な教育環境の整備を視野に入れて進めていく。 今後は、児童数の推移や保育ニーズの変化により、持続的に集団保育ができる規模を確保することが必要であることから、改めて議会及び地域の皆様と対話を行い、中長期的な視点を持ち見直しを図っていく。											
予算額	歳出	計	23,814	千円	歳出	計	280,471	千円	歳出	計		千円
		特定財源	0	千円		特定財源	251,000	千円		特定財源		千円
	歳入	一般財源	23,814	千円	歳入	一般財源	29,471	千円	歳入	一般財源		千円
		計	23,814	千円		計	280,471	千円		計		千円

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ⑥

実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。